

7月14日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

聖餐式

司 会 : 片岡洋一 兄
 奏 楽 : 米田 香 姉
 おいのり : 赤塚孝子姉
 さ ん び : 新聖歌 263 (罪 咎を赦され 神の子とせられ)
 1・2・4 節

主の祈り
 聖 書 : マタイによる福音書 19 章 16~26 節
 (朗読: 下岡晶子姉)

音 楽 : ガブリエラの歌~映画「歎びを歌にのせて」より
 メッセージ : 「失うことを恐れない」 倉知 契 牧師

さんび と 献金 : ♪ 新聖歌 233 「驚くばかりの」 1・3・4
 聖 餐 式
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 162 「ハレルヤハレルヤハレルヤ」
 祝 禱
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 教会へようこそ！心からご歓迎いたします。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！
 - 木曜祈禱会 : 朝10:30
 - 土曜 : 会堂清掃 10:30~、 11:15~準備祈禱会
- ◇ 宿題(祝大)今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
 - Aコース : 使徒行伝14章~17章
 - Bコース : ヨブ記35章~詩篇12篇
- ◇ 昼食はバーベキュー。焼きマシュあり！
大人500円、子ども(小学生まで)200円
- ◇ 半年守られたことを感謝し、上半期感謝献金。
また証しを書いて恵みを味わいましょう！
- ◇ 9月16日(月・祝)に向けて「花は咲くプロジェクト 2013 瀬戸」を発足します
~ご参加ください。
- ◇ 来週7月21日(日)の午後1時半~
古典的名作「三本の木」アニメ映画を上映します！

◇次聖日礼拝奉仕者 (2013年7月21日)

[司会: 大神真伸兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 平松友子姉]

[ピアノ: 館 節子 姉]

[アシスト: 加藤由美子姉 & 大神久美姉]

[献金: 持田樹理姉、受付: 加藤和代姉]

◇PA: 平松章治兄

◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄



買ったことはないのですが、新幹線で売られている「ウェッジ」というビジネス雑誌があります。そのウェッジの連載コラムを書いていた中西進さんの「日本人の忘れもの」が文庫本になりました。日本の良さについて沢山のことを教えられます。

人間同士のつき合いのなかで、最もシビアなのは金銭関係だろう。貸し借りの関係、ものの売買、そんななかには様々な悲喜劇が起こり、哀切な人間模様もできる。ところで商人はいまでも「まけときます」という。ディスカウントしますという意味だ。ところが「まける」というのは、勝ち負けの「まける」と同じ意味だから、彼は「あなたとの勝負に負けておきます」というわけだ。このせりふを、日本語をよく知らない外国人が聞いたら、どう思うだろう。値引きのことを敗北というのは、ピンと来るだろうか。勝つためには攻めて攻めて、ついに勝利を手中にするまで戦うのがヨーロッパふうな近代人の割り切り方だ。いささかも引いてはいけない。もちろん欧米人にだって駆け引きはある。しかし、もうけを目的とする勝負に「負けておきます」という理屈はどうも異質である。(中略)

取引の勝負だって、力の限りを尽くしてもうけることはできる。しかし一時の勝負には勝ったとしても、すぐ次に対応できる力がないから、次はもろくも大敗してしまう。それよりいったん敗けておいて力を蓄え、大勝負に勝つことをもくろむ方がよい。敗けるが勝ちとはよくいったものだ…。日本人の忘れもの・まけるより

参院選を間近にひかえ、「勝つことが良いこと」という社会そのものに変革がなされることを期待し、日本の政治のために祈りつつ、選挙に参加いたしましょう。

二千年前のキリストの死は、サタンに屈したかのようにでしたが、それによって陰府(よみ)が揺り動かされ、復活は永遠の門戸を開きました。『神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いのである(1コリント1の25)。』ですから、勝つことばかりに夢中にならず、敗けることの中に主の恵みを蓄えて、焦らずじっくりと教会生活を送ることができたら幸いです。

今日はバーベキュー。来週は映画研究会。月末は賛美集会。皆さん「まけときます」からは是非お残りください。今年は、信仰生活を10倍楽しみましょう！

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契

「人間にはできない。だが、神様が共にいてくだされば、何でもできる。」
 (マタイ十九の二十六 リビング・バイブル)